

10/4 尾久地区中学生の主張発表会

10月4日(土)、アクト21において、「尾久地区中学生の主張発表会」が行われました。本校からは2学年を代表して、2名の生徒が発表をしました。

演題は、「無駄な時間の重要性」と、「本当の自由とは」です。時間の効果的な使い方とは？ 自由の本当の意味とは？ といった素直な疑問について、真正面から主張を



していました。緊張しながらも、原稿を一切見ずに、主張を生き生きと伝えていた姿は、多くの人に感動を与えたことで

しょう。11月1日(土)に行われた文化祭においても堂々と発表しており、終えた後には感嘆の声が生徒からも、保護者の方々からも漏れていました。

二人の姿を見て、何事にもすすんで考えることができる生徒が増えることを期待します。



10/23 荒川区立中学校連合英語発表会

第44回目となる「荒川区立中学校連合発表会」には、3学年の代表生徒1名がスピーチ部門に、2学年の代表生徒1名がパフォーマンス部門に出場しました。3年生は顔を合わせたコミュニケーションについて、2年生はエチオピアの水に関するスピーチをしました。舞台の緊張感に負けずに、二人とも堂々とした、表現力豊かな素晴らしいパフォーマンスをやり切ることができました。



11月は「ふれあい月間」

原中では、11月を「ふれあい月間」として、いじめや困りごとに関するアンケートを実施しています。また、個人的に面談を希望する生徒を対象として、原中の教職員との面談を行う取り組みをしています。原中では、お互いを思いやり、安心して過ごせる学校づくりのために、一人一人の声を大切にしていきたいです。

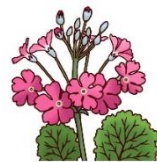


11月の美術部の作品は、
「秋深し・・・。」

11/22 祝開校記念日

令和7年11月22日は、原中学校32回目の「開校記念日」です。原中学校は、旧第六中学校と旧尾竹橋中学校が統合して、平成6年(1994年)4月1日に開校しました。

では、なぜ11月22日が記念日なのかというと、実は平成6年11月22日に今の校歌が制定されました。つまり、開校して半年以上、原中学校には校歌が無かったのです。大事に大事に、原中の素敵な校歌を受け継いでいきましょう。



11月行事予定

月	曜	行 事	時程
1	土	第32回 文化祭(給食あり)	
2	日	区中学校演劇発表会(ムーブ町屋) 尾久っ子ワクワクまつり(宮前公園)	
3	月	文化の日	
4	火	振替休業日	
5	水	校内研修会 寺子屋	A5
6	木	各種委員会 中央委員会	B6
7	金	領域診断テスト(3) 漢字検定 NHKアナウンサーと考える防災教室	B6
8	土		
9	日		
10	月	生徒会朝礼 安全指導 寺子屋 第2回進路説明会(3)	
11	火	脊柱側弯検診(1)及び対象者 寺子屋	
12	水	荒教研(教科部会) 寺子屋	B4
13	木	寺子屋	
14	金	原保育園合同避難訓練 寺子屋	
15	土		
16	日		
17	月	期末考査Ⅰ 社・国・音(給食なし)	特別
18	火	期末考査Ⅱ 英・数・保体(給食なし)	特別
19	水	期末考査Ⅲ 理・技家・美(給食あり)	特別
20	木	秋季歯科検診 4館コラボ	
21	金	領域診断テスト(2) 地域清掃ボランティア	
22	土	開校記念日	
23	日	勤労感謝の日 都中学校英語スピーキングテスト(3)	
24	月	振替休日	
25	火	読書週間始~12/12(金)	
26	水	職員会議 寺子屋	A5
27	木	寺子屋	
28	金		
29	土		
30	日		

◎ホームページに、学校だよりを掲載しています。ぜひご覧ください。



寄り添い 伸ばす

荒川区立原中学校

学校だより

11月号

令和7年11月10日

荒川区立原中学校

校長 村松 弘一

感動的な文化祭(舞台発表の部)！

校長 村松 弘一

合唱コンクール・舞台発表を終えて、大きな感動と感謝の気持ちでいっぱいです。「尾久地区中学生の主張」や「英語スピーチ」、「演劇部」・「吹奏楽部」の発表は、それぞれの皆さんの個性が光って素晴らしかったです。合唱では、指揮者と伴奏者を中心に、そしてクラス全員が一つの目標に向かって声を重ねてきたひたむきな努力は、今日の素晴らしい歌声となって私たちに届けられました。練習では、意見の衝突や悩むこともあったでしょう。しかし、それを乗り越え、今日、最高の仲間とステージに立った皆さんの姿は、まさしく青春の輝きそのものでした。合唱とは、技術や点数を競うだけでなく、「**クラスの心を一つにすること**」の大切さを教えてくれる行事です。皆さんは、声を通して互いの気持ちを理解し、信頼し合う関係を築きました。このコンクールで培った団結力と、目標を達成した自信は、皆さんのこれからの人生において、かけがえのない宝物となります。この感動と学びを、明日からの学校生活、そして困難に立ち向かう力として、ぜひ活かしてください。歌声のように調和のとれた、力強く、そして豊かな学校生活を送ってくれることを心から期待しています。「感動をありがとう！」

そして、コンクールを支えてくれた実行委員の皆さん、全ての教職員の方々にも、改めて感謝の気持ちを伝えます。



11/1 文化祭(舞台発表・合唱コンクール)

今年度の「合唱コンクール」は、1・2学年で大きな行事が終わった直後の実施のため、あわただしい練習スケジュールでしたが、どの学年も頑張って成果を出してくれました。全体合唱では、やはり学年が上がるごとに迫力が増し、特に3年生の「ひとつの朝」はかなりの難曲でしたが、声のまとまりに、3年間の成長を見ることができました。今回はゲスト審査員として、声楽家の方にいらしていただきました。審査の他に、オペラアリアやカンツォーネを歌っていただきました。あわせて「よい声の出し方」や「言葉の使い方」も教えていただき、1・2年生はここで学んだことを活かして、来年度以降につなげてほしいと思います。(音楽科担当)



10/6～10/8 1年・清里移動教室

ほうとう作りやオリエンテーリング、陶芸体験、いちご狩り、林業体験、どれも普段とは違う環境で、たくさんの刺激を受けながら、学習することができました。実行委員のみなで決めた「清里移動教室」のスローガン、「**速時充識～最高の清里へ～**」のもと、時間を意識し、充実した移動教室となりました。



一人一人が自分の役割に責任をもち、互いに尊重し合える集団となるよう、今後の更なる成長に期待します。

10/6～10/10 2年・勤労留学

29か所の事業所に分かれ、生き生きと「**勤労留学**」に取り組みました。事業所の皆様からは「率先して仕事に取り組んでいた」「向上心があり好感がもてた」などのお褒めの言葉を頂きました。体験後の生徒の皆さんには、「仕事がこんなに大変だとは知らなかった」「早く仕事に就きたいと思った」など様々な気付きがありました。この経験を



学校生活に活かし、進路学習に向けても意識を高めていきましょう。お忙しい中、受け入れてくださった事業所の皆様、ありがとうございました。